

症 例

辜丸回転症の1例

赤穂市民病院外科（院長：荻野和四郎博士）

加藤 仁司，羽白 洸，木村 剛

中元 光一，仁尾 義則

〔原稿受付：昭和52年9月29日〕

A Case Report of Testicular Torsion

HITOSHI KATO, AKIRA HAJIRO, TAKESHI KIMURA,

KOICHI NAKAMOTO, and YOSHINORI NIO

The Surgical Department, Akoh City Hospital

(President : Dr. WASHIRO OGINO)

A 15-year old boy with left testicular torsion was treated first with external reposition followed by second-look operation for orchiopexy.

A review of reported cases reveals that the early diagnosis and appropriate treatment prevent from atrophy and/or necrosis of the testis.

I. は じ め に

辜丸回転症は近年やや報告例が増加してはいるが、尚比較的稀な疾患であり、又早期診断、早期治療を必要とする疾患である。最近われわれは従手的に整復し、待期的手術を行なった1例を経験したので報告する。

II. 症 例

症例：15歳，男子。

主訴：左辜丸有痛性腫脹，左下腹部痛。

現病歴：9歳頃より，3回ほど左辜丸有痛性腫脹，左下腹部痛をきたしており，他医師の保存的治療を受けたが，自然に症状が消失したりしていた。昭和51年12月27日，特に誘因と思われる事なく，睡眠時に急に

左辜丸部の疼痛，腫脹及び左下腹部痛をきたすようになった。次第にこれらの症状が増強するため，発症後3時間で救急車にて来院した。

既往歴：4歳頃小児喘息に罹患，現在は軽快している。

家族歴：特記すべき事なし。

現症：全身所見は顔面がやや苦悶状である他は，特に異常なし。左辜丸はクルミ大に腫脹し，著明な圧痛を認めたが，陰囊の発赤，浮腫等は認めなかった。右辜丸には異常を認めず，尿所見にも異常を認めなかった。

治療及び経過：上記所見より辜丸回転症を疑い，まず内側，つまり足方向より見て反時計方向に約360度，陰囊外より辜丸を回転させた所，自発痛が消失した。引き続き手術を行なう事を勧めたが，家人の都合によ

Key word : Testicular torsion

Present address : Second Department of Surgery, School of Medicine Kyoto University, Sakyo-ku, Kyoto, 606, Japan.

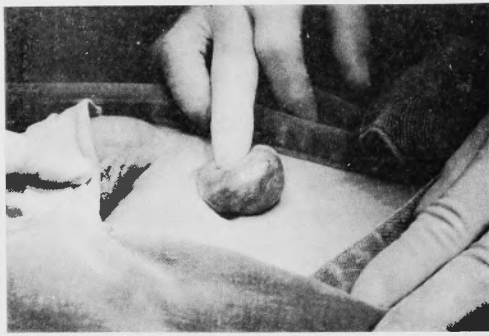


図 1

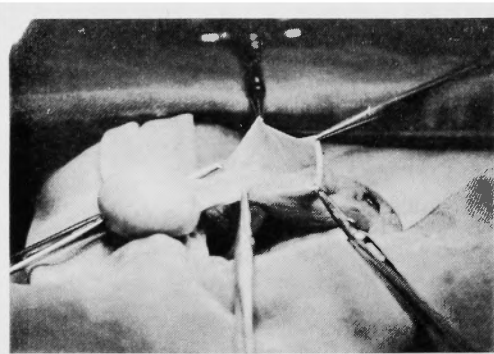


図 2

り、一週間後に睾丸固定術を行なった。

手術所見：左臍径部に皮膚切開を加え、睾丸を創外にひき出した。すると睾丸、副睾丸は完全に固有鞘膜により被われており、又 Hunter 氏導帯は欠如しており簡単に脱転できた (図 1)。この鞘膜に切開を加えると、図 2 のごとく臍側鞘膜が精索を副睾丸より約 5 cm 上方まで被っているのが明らかとなった。睾丸の大きさ、色調には異常を認めなかった。Winkelmann 法にならない、固有鞘膜の一部を切除し、翻転、縫合し、さらに睾丸白膜と陰囊底とを catgut にて縫合し、睾丸固定術を行なった。術後経過は良好で、5 日後退院した。

Ⅲ. 考 按

本症は1840年、Delasiauve が初めて報告し、わが国では1905年、山村が報告している。以来欧米では、1970年までに1000例以上の報告があり¹¹⁾、わが国でも昭和49年までに300例以上の報告がある¹⁴⁾。更に近年報告例は増加しているが、早期診断、早期治療が充分に行なわれておらず、睾丸壊死、睾丸萎縮をきたしている例が、かなり多いと考えられている。Barker &

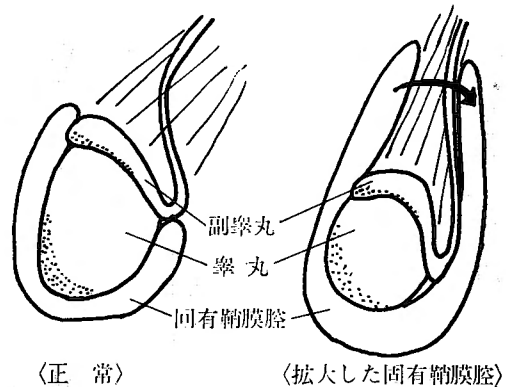


図3. 矢印の部分で回転症をきたす。

Raper²⁾によると、本症の10%のみが、整復固定に成功しており、残りは時期を逸し、除睾丸が行なわれたり、睾丸萎縮をきたしたりしているという。

本症の発生部位は、内外の論文ともやや左側に多く、発生年齢は10才代が多い⁶⁾⁸⁾¹⁴⁾¹⁵⁾¹⁶⁾。われわれの症例も左側に発生し、10才代であった。回転方向としては、外旋、内旋ともほぼ同数という報告¹¹⁾¹⁶⁾と、外旋の方が多いという報告¹⁴⁾がある。回転度は180度から360度のものが多いが、中には4回転(1440度)に及ぶものもある¹³⁾。

本症の原因としては、1) 固有鞘膜腔が異常に広いこと 2) 睾丸と副睾丸との付着異常 3) Hunter 氏導帯の異常 4) 睾丸間膜の異常 5) 停留睾丸等があげられている。われわれの症例では1)の「固有鞘膜腔が異常に広い」ためにおきたものである。この場合、固有鞘膜臍側板は、睾丸、副睾丸から更に精索までも管状に包み込み、その結果睾丸、副睾丸はあたかも枝からぶら下がった果実のようになり、容易に回転症をきたす事が想像される。この状態は“bell-clapper detortumity”とも“a floating testicle”とも表現される(図3参照)。

本症では突然におこる睾丸の疼痛、腫脹及び左下腹部痛が特徴的である。又これらの症状をきたす前にも、数回同様の症状を軽度にかけている事が多い。これは軽度の回転症が、自然に整復されておきるものと考えられる。本症では睾丸炎、副睾丸炎、臍径ヘルニア嵌頓等の鑑別診断が必要であるが、前二者は、しばしば尿所見に異常をきたし、これによっても鑑別できる。また睾丸炎、副睾丸炎のとき、睾丸を挙上すると疼痛は軽減し、睾丸回転症では増強するという

Prehn 現象も鑑別法としてあげられているが、この現象を否定するものもある¹⁰⁾¹⁴⁾。われわれの症例では、この現象は認められなかった。

最近では、^{99m}Tc を用いる睾丸スキャンニング⁵⁾⁹⁾あるいはドプラー法による超音波診断で、本症を正確に診断する事が可能である。特に後者は簡単に、短時間で施行でき、診断率も高いという³⁾⁷⁾。

睾丸への血流が6時間障害されると、精子形成能を全く失ない、10時間では Leydig 細胞の完全な壊死をきたす可能性があるといわれている¹²⁾。従って本症では出来るだけ早期に、徒手的に⁴⁾、あるいは手術的に回転症を整復し、さらに睾丸固定術を行なう必要がある。

Ⅳ. ま と め

15才の男子に発生した睾丸回転症に対し、応急的に陰嚢外より整復し、待期的に睾丸固定術を行なった一例を報告した。本症では、時期を逸し、睾丸萎縮、睾丸壊死をきたさぬよう、早期診断、早期治療が必要である。

稿を終るに臨み、御校閲をいただいた、京大第2外科日笠頼則教授に感謝いたします。

なお、本論文要旨は、第42回神戸外科集談会にて報告した。

文 献

1) 有吉朝美：睾丸回転症の1例。皮と泌 26 : 233,

昭39.

- 2) Barker K and Raper FP : Torsion of the testis and its appendages. Br J Urol 36 : 35, 1964.
- 3) Bertram JL : The diagnosis of torsion of the testicle using the doppler ultrasonic stethoscope. J Urology 113 : 63, 1975.
- 4) Burkritt R : Torsion of the spermatic cord. Brit Med J 2 : 345, 1956
- 5) David CH : A new approach to the Diagnosis of testicular torsion. J Ped Surg 11 : 537, 1976.
- 6) Greaney MG : Torsion of the testis. Br J Surg 62 : 57, 1975.
- 7) Ian MT et al : Diagnosis of testicular torsion using doppler ultrasonic flowmeter. Urology 6 : 706, 1975.
- 8) 近藤厚：現代外科学大系 42 B : 23, 昭44.
- 9) Lemis CH et al : Testicular scanning. J Urology 113 : 465, 1976.
- 10) Macnicol MF : Torsion of the testis in childhood. Br J Surg 61 : 905, 1974.
- 11) Skoglund RW et al : Torsion of the testis. J Urol 104 : 604, 1970.
- 12) Smith GI : Cellular changes from graded testicular ischemia. J Urology 73 : 355, 1955.
- 13) 杉本雄三：睾丸回転症の1例。日外宝 23 : 280, 昭29.
- 14) 角田和之他：手術的に整復し得た睾丸回転症の2例。西日泌尿 37 : 613, 昭50.
- 15) 梅津隆子他：精索捻転症の1例。東女医大誌 34 : 275, 昭39.
- 16) 山中英寿他：睾丸回転症6例。臨泌 23 : 741, 昭44.